

F★★★★

フルムアルファヒド目録等誌

ALES DYNAMIC TOP

MILD 2液

弱溶剤形2液高耐候性ハルスハイリッチシリコン樹脂塗料

アレスダイナミックTOPマイルド 2液

2
COMPONENTS

 **KANSAI**
PAINT

フッ素に迫る耐久性! 外壁から鉄部まで長期に保護

アレスダイナミックTOPマイルド 2液の特長



超低汚染



高耐候



高仕上り



防カビ・防藻

ラジカル制御技術を採用

高い光沢と滑らかな仕上肌

優れた耐候性

カビ、藻が付着しにくい

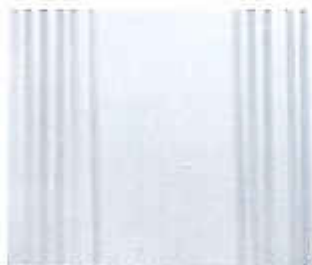
超低汚染性

艶の選択が可能(艶有り、7分つや、5分つや、3分つや)

超低汚染性

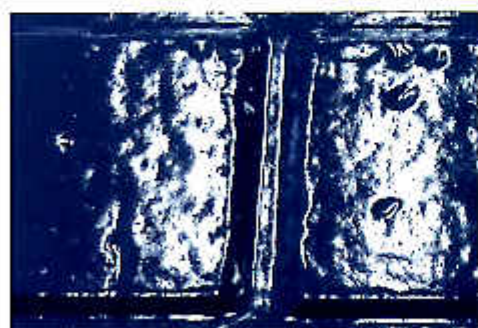


アレスダイナミックTOPマイルド 2液

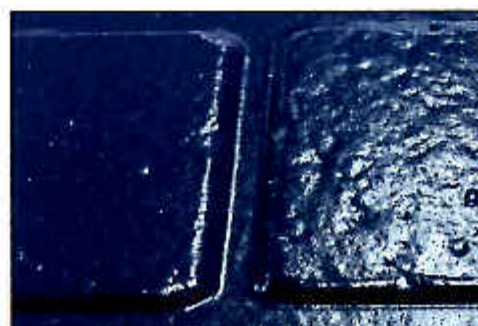


従来シリコン樹脂塗料

高仕上がり性



アレスダイナミックTOPマイルド 2液



従来シリコン樹脂塗料

防カビ・防藻性

防カビ性



アレスダイナミックTOPマイルド 2液



従来アクリル樹脂塗料
防カビ・防藻剤を配合しない塗料

防藻性



アレスダイナミックTOPマイルド 2液



従来アクリル樹脂塗料
防カビ・防藻剤を配合しない塗料

幅広い素材(旧塗膜)適性

素材	下塗
コンクリート モルタル	アレスダイナミック防水フィラー / アレスダイナミックフィラー アレスダイナミックシーラーマイルド / アレスダイナミックシーラーアクア
窯業系 サイディング	アレスダイナミックシーラーマイルド※ / アレスダイナミックシーラーアクア マルチタイルコンクリートプライマー-EPO / アレスダイナミックブラザワⅡ ※特1窯業系サイディングへの適性あり
金属 サイディング	アレスダイナミックプライマー
鉄	アレスダイナミックプライマー / I液エスコマイルド / ザウルスEXⅡ アレスダイナミック1液プライマー
亜鉛メッキ アルミニウム	アレスダイナミックプライマー
木部	アレスダイナミックプライマー / カンベ1液木部下塗HG アレスダイナミック1液プライマー
FRP	アレスダイナミックプライマー
既設塩ビ	下塗不要(清掃・脱脂・目荒)

劣化の原因物質「ラジカル」に着目

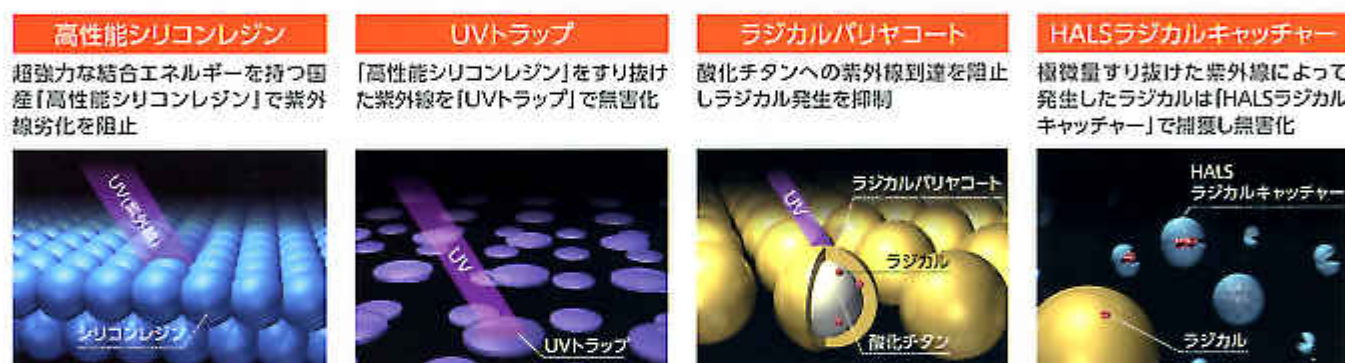
「ラジカル」とは、塗料の主成分のひとつ「酸化チタン」に紫外線が当ることにより発生する物質で、塗膜を破壊し劣化を促進させます。関西ペイントテクノロジーを駆使し、塗膜劣化の原因物質である「ラジカル」の発生を抑える技術を開発しました。

動画でチェック

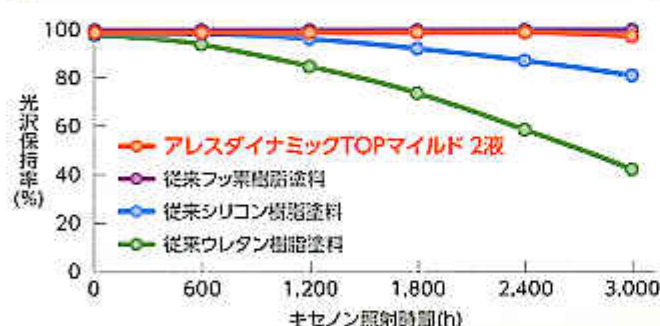


4つの技術で紫外線から外壁を護る

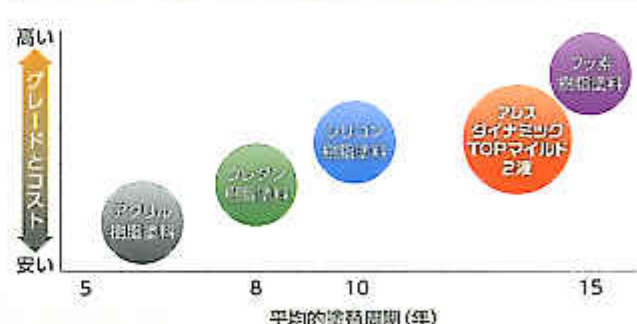
「ラジカル」の発生と活動を抑えることで、塗料の耐久性を飛躍的に向上させます。



促進耐候性試験結果

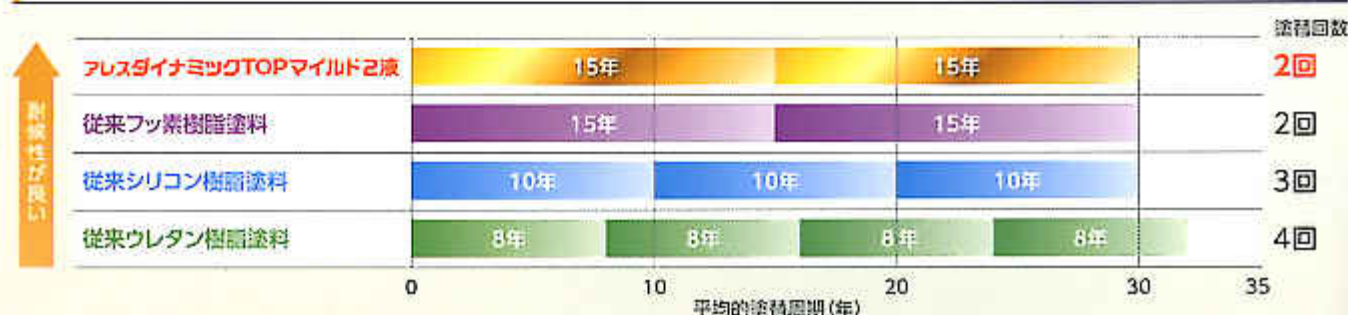


塗料の種類



耐久性の良い塗料を選ぶことで長期間の保護が可能になり
長い目で見るとトータルコスト低減につながります

塗り替えサイクルコスト





ベース:12kg 硬化剤:2kg

14kgセット

ベースと硬化剤は必ず6:1の割合で混合して使用してください。
ベースのみでは十分な性能を発揮できないばかりか、不具合の
原因となる事もあります。

3.5kgセット(ベース:3kg,硬化剤:0.5kg)もございます。

アレスダイナミックTOPマイルド 2液 塗装仕様例

■外壁の塗り替え [適用下地] コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード・ALC・各種旧塗膜

工 程	塗料名・処置	荷 姿	塗装方法	標準所要量(kg/m ² /回)	希釈率(重量%)	塗り重ね乾燥時間(23℃)
素地調整	劣化した旧塗装をディスクランダー・スクレーパー・変スキ・ワイヤーブラシを用いて除去する。エポキシ・レタンス・ゴミ汚れなどは、ワイヤーブラシ・サンダーペーパー・ウエスを使用して除去する。モルタルの場合、浮き・クラックなどは適切な処置を行う。窯業系サイディングボードの場合、欠損、シーリング材の劣化部などは適切な処置を行う。					
下 塗	アレスダイナミックシーラーマイルド	ベース: 12.5kg 硬化剤: 2.5kg	ハケ・ローラー	0.12~0.18	0(無希釈)	4時間以上7日以内
上塗1回目	アレスダイナミックTOPマイルド 2液 塗料用シンナーA	ベース: 12kg 硬化剤: 2kg	ハケ・ローラー	0.12~0.14	0~10	4時間以上7日以内
上塗2回目	アレスダイナミックTOPマイルド 2液 塗料用シンナーA	ベース: 12kg 硬化剤: 2kg	ハケ・ローラー	0.12~0.14	0~10	—

※構造用鋼材は用途・形状・施工方法などにより異なることがある。

※高熱性寒夏系サイディングボードを使用した壁仕工法などの(取付熱型外壁)を塗り替える際、旧壁紙が系系系アクリルトップである場合は品質や水の影響、塗装後の清拭などいくつかの条件が重なることで、壁紙の剥がれが特に起こり得る。

■ **金属部の塗り替え** 【適用下地】鉄部・亜鉛メッキ・アルミ・ステンレス・ガルバリウム鋼板・金属サイディング・各種旧塗装

工 程	塗料名・処置	用 量	塗装方法	標準所要量(kg/m ² /回)	希釈率(重量%)	塗り重ね乾燥時間(23℃)
素地調整	劣化している塗膜はケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃する。 素地露出後は下塗りを用いて高圧塗りをを行う。					
下 塗	アレスダイナミックプライマー 塗料用シンナーA	ベース:14.4kg 硬化剤: 1.6kg	ハケ・ローラー	0.13~0.15	0~10	4時間以上7日以内
上塗1回目	アレスダイナミックTOPマイルド 2液 塗料用シンナーA	ベース:12kg 硬化剤: 2kg	ハケ・ローラー	0.12~0.14	0~10	4時間以上7日以内
上塗2回目	アレスダイナミックTOPマイルド 2液 塗料用シンナーA	ベース:12kg 硬化剤: 2kg	ハケ・ローラー	0.12~0.14	0~10	—

※掲載写真は被写体の素材・形状・使用方法などにより異なることがあります。

施工上の注意事項

- 塗装作業時に周囲の建物や植木等に塗料が飛散し、屋外で乾燥する条件を想定しています。低気圧時や屋内等で十分乾燥が与えられない場合は、塗装作業が完了するまで待たなければなりませんので、ご注意ください。
- 気温が15度以下、湿度が80%以上の環境では塗装を避けてください。また、強風や雨や雪、台風、暴風が予測される場合は作業を避けてください。
- 水・油・汚れ等の付着した状態で塗装を行う場合は、付着物を上げるために平塗を其他で塗装してから仕上げることをお奨めのします。
- 本機には必ず塗装用シナー(A)をご使用ください。その他のシナーを使用した場合、チミズや汚損腐食が発生することがあります。また、フッカーが高温燃焼を塗り替える場合、ブラスが発生することがありますので、事前に確認してください。
- 本機を乾燥剤の付いた塗面に塗装した場合、乾けず乾けずなどの塗料欠陥を起こす可能性がありますので、事前に確認してください。
- ペーストと硬化剤を規定の割合で混合し塗り用シナー(A)を混ぜて充分攪拌し、塗り厚基準に調整してから塗装してください。塗りすぎた場合は厚み不足や乾け不足の原因となるおそれなく、塗りすぎた場合は、塗りすぎた部分とします。塗りすぎたので、ご注意ください。塗れた部分が白く乾くことがありますが、この場合は、直ちに乾燥剤を添加してください。
- 塗装中に油、ワックス、汚れ等が付着している場合は、必ずガンナーを含まれた水で洗って乾かしてから塗装してください。
- 乾燥剤については、乾燥剤の乾燥が早い場合は下ではブラスが生じることがあります。

- 既製品(5分かつ3分)の仕上げの場合、塗装方法の異動、塗布量のバリエーションにより、ツヤムツが生じる場合がありますので、ご注意ください。
- 劣る色を塗り重ねる場合も、ニジミ防止のため、塗り重ね乾燥時間を1日以上確保してください。
- 塗装材料の洗浄にはフッ酸入りセラーをご使用ください。
- ベース、面漆(面漆前)の影響を受けやすいので、必ず密閉して冷暗所に保管してください。又、ベースと硬化剤を混合したものは、約1週間(13℃)に使い切ってください。
- 汚損、漏などにより劣化が顕著な場合は塗り直すので、使用塗料の残量は必ずとって置き、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で再度塗装してください。
- 濃色仕上りの場合、塗りつづき等で濁くすると、色落ちや変色化の原因となる場合があります。
- シーリングの劣へる箇所は速に修理してください。汚損や変色、フリの原因となります。やりをえず塗装する場合には、ノンブリードタイプのシーリング剤を用いることとし「シーブ」又は「マルチテラルコンクリートプライマー-EPO」をパッキンと1:1混合しよく攪拌混合を有する事が出来ます。
- スチールドアなどで、ゴムパッキンと接触する部分は、粘着することがありますので、塗装は避けてください。
- 最終塗りおよび素材(樹脂モルタル、ALC、鋼製ガイディングなど)等、旧基源が弾性リシンや弾性スチコ、弾性樹脂のアクリルエポキシの場合、環境変化によっては水や湿度の影響で変色や剥がれる場合があります。これらの場合は剥離層を除去し、その下は必ず乾燥した後に塗布してください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細は内箱については安全データシート(SDS)をご覧ください。

服や汗の作業中、休時中ともに換気のよい場所で使用し、おじん・ニューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要に応じて顔罩（帽子・保護メガネ・マスク・手袋等）を使用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、取扱者が呼吸用マスク、又は、空気マスクを着用すること。又、より狭い作業場内には換気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、服や、スリッパ、長靴の作業着・靴を脱着すること。

火気を点けること、静電気放電に対する予防処置を講ずること。
火災を発生しない工法・材料等の電気機器・換気装置・照明器具等を使用すること。

本元は既述の白粉林に適用しないこと。
本元の目的以外に使用しないこと。

色の取っ手を持って引っ張ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱い後は、洗滌、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと、
使用直後の器具は、火気、高温、加熱を避けること。

本品の付いた箱類や本品にかす等は水に溶して処分すること。

目に入った場合：速やかに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：自ちにばさ取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

吸 入 し た 場 合：空気の清浄な状態で安静にし、必要に応じて医師の処置を受けること。
 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理には吐かせないこと。

測計司や船積した場合は、砂、屑物(ウエス)等では取り、ばき取ること。
火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

指定自衛隊を使用し、完全にふたをして窓のない部屋に保護すること。直射日光、雨ざらしを避け、乾燥条件に基づき保護すること。子供の手の届かない場所に保護すること。又、保護法則に基づき適正

本誌の付いた市販や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、直営店

※本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、設置前後の換気の徹底は、作業員に対して安全

例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立寄板などでペンキ塗り立てである旨を

表示し、化学物質通称名並びにアレルゲン体質の方が知ることのないようにしてください。



KP-111



KP-110



KP-112



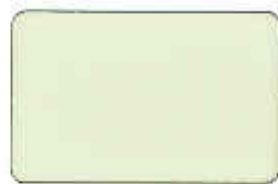
KP-223



KP-310



KP-121



KP-133



KP-221



KP-120



KP-127



KP-131



KP-80



KP-337



KP-336



KP-141



KP-247



KP-330



KP-147



KP-350



KP-75



KP-347



KP-150



KP-352



KP-70



KP-356



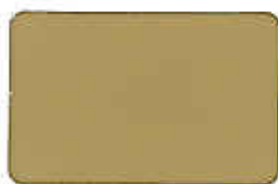
KP-357



KP-368 ○



KP-50



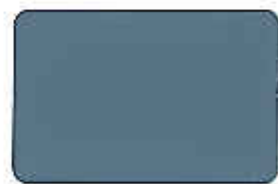
KP-367



KP-167



KP-376



KP-379 ○



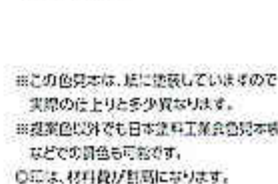
KP-170



KP-385 ○



KP-185 ○



KP-379 ○

※この色見本は、紙に印刷されていますので
実際の色と多少異なります。
※提案色以外でも日本塗料工業会色見本
などでも調色も可能です。
○には、材料費が別添になります。
※見本紙の有効期限は2027年2月です。



MADE IN JAPAN

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp



お近くの営業所は
こちらから！

各種カタログご覧になれます。

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご承知ください。

(24-02) (05-PNA) カタログNo.934
頒布価格 1,000円(税別)